



(写真提供：大子町)

今月の1枚

袋田の滝

日本三名瀑と称される袋田の滝は、茨城県指定名勝、日本の滝百選、茨城県北ジオパークの見どころのひとつに選定されており、茨城県を代表する自然景勝地に挙げられます。滝の上流、生瀬盆地を流れる滝川の清流が四段の大岩壁を流れ落ちることから、別名「四度の滝」とも言われています。滝は、訪れる人々に四季折々の美しい表情を見せてくれます。特に厳冬期、全面結氷した滝は圧巻の景色です。

袋田の滝は、高さ120m、幅73mの大きさを誇り、水量が多いのが特徴です。四段の大岩壁を流れる清流は、白糸のごとく滑らかに、時に激しく流れ落ちます。青々とした新緑に縁取られる春、天然の涼しさを楽しめる夏、燃え立つ紅葉に囲まれる秋、厳しい寒さで凍結する冬。西行法師は、「四季に一度ずつ来てみなければ、袋田の滝の本当の良さはわからない」と絶賛したほどです。また、徳川光圀や徳川斉昭、文人墨客たちは、滝への想いを素晴らしい歌や詩画に残しました。

昭和初期の袋田温泉の開設、JR水郡線の開業によって観光客が増加し、昨年は約51万人が訪れました。袋田の滝には、3つの高さの観覧デッキが設けられています。高さ51mの最上デッキからは、滝の全景を観賞することができます。また、滝の側面を登り月居山へと続くハイキングコースからは、正面から見る姿とは違う滝の表情を楽しむこともできます。

真冬の厳寒時、凍結した袋田の滝はライトアップされ、幻想的な姿で訪れる人を魅了します。完全に凍結した滝では、ピッケルを片手に氷壁に挑む人々の姿を見ることができるかもしれません。また、近くのお店では、熱々のけんちんそば、ゆず味噌おでんなど山あいの美味しい料理が用意されています。

この冬、ご家族やご友人と一緒に、厳寒の袋田の滝を体感してみたいはいかがでしょうか。 (筑波総研(株) 研究員 富山かなえ)



◆所在地：茨城県久慈郡大子町袋田3-19
アクセス：
(車)常磐自動車道「那珂IC」より約50分
(電車)JR水郡線「袋田駅」よりバスで10分

【平成26年度】袋田の滝ライトアップ情報

実施期間：11月1日～2月15日の金土日祝および12月23日～1月4日 ライトアップ時間：日没～20時(12月31日～1月1日にかけては日没～翌2時)
お問合せ先：大子町観光協会0295-72-0285、大子町観光商工課0295-72-1138